

都構想終結で 成長を わかちあえる大阪を

元副知事の訴えから

火ぶたを切った大阪ダブルの政治戦。
自治と財政の専門家・元副知事の訴えが響きます。

府政・市政投げだし 暴拳に大きな怒り

知事・市長という住民代表の
座を私物のように投げ捨てる。ク
ロスと言う姑息な手段。これは本
当に府民・市民不在の暴拳では
ないでしょうか。



目の前の府政課題に 全力をつくす

大阪はいま大事なとき。「都構想」議論
に時間を費やす時ではなく、「子どもの貧
困」問題、女性が輝く大阪をつくる。大阪を
「経済の都」にして、誰もが成長を分かちあ
える大阪にする。私は全力をつくします。



「都構想」には 終止符を



テレビ討論で、維新の方はようやく、「大阪市はなくなる」こ
とをお認めになりました。知事と市長は「住民代表」なのに、
「権力」であり、「都構想」はその「一本化」だと重大な発言も
しました。「都構想」のために1500億円ものコストをかけるな
ら、子どもたちの未来のために使います。今回は「都構想
ノー、維新府政ノー」をつきつける絶好の機会です。

大阪府・市、本来の姿を よみがえらせる

大阪府知事と大阪市長が意見の違いがあっても、ど
ちらも住民代表として力をつくすのは当たり前のこと。
意見が違うとだめだから「一本化」などはありえません。
また府政が大阪市の制度いじりばかりやって、府下市
町村との連携をおろそかにすることも許されません。



元副知事の約束から

- 子ども・子育て・教育支援の新展開。まずは学校給食の無償化から
- 子どもの虐待NO! 子ども家庭センターの強化、児童福祉司の大幅増員
- 商店街を地域再生・コミュニティ再生の拠点として活性化
- 大阪北部地震・台風21号を教訓とした災害対策
- 高齢者、障がい者対策。市町村社会福祉協議会を核とした取組を積極支援
- 大阪の歴史・伝統・文化を活かした都市魅力の向上

大阪を
立て直すラスト・
チャンスです。私は
35年の公務員生活
の誇りにかけて
挑みます。

カジノより暮らし・防災・子育て支援を 明るい会は訴えます



明るい民主府政

発行/2019年3月27日 第853号
明るい民主大阪府政をつくる会

〒530-0041 大阪市北区東天満1-7-18
TEL.06-6354-2235 FAX.06-6354-2249

Mail akarui@mba.sphere.ne.jp
HP <http://osaka-akarui.com/>

「明るい会」は、大阪商工団体連合会、大阪府保険医協会、新日本婦人の会、全大阪労働組合総連合、日本共産党など56の団体・政党で構成しています。

「明るい民主大阪府政をつくる会」は次の見解を出しました。

HP



LINE@



週刊号
No.7